社報 道ＲＯＡＤ (株)南信サービス

＜第３０号＞2025年1月発行《編集・発行元》㈱南信サービス業務部総務課

社長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

1月8日未明に起きました車両火災につきましては、関係する各位、また地元の皆様方にも大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。現在原因の調査中でありまして、いまだ発火の原因がつかめてはおりません。消防署、警察署の立会いの下、車輌メーカーが調査して回答を出すことになっております。その回答を持ってご報告させていただきます。今回のことを教訓とし、地元に迷惑をかけない、安全で安心できる施設運転、作業環境を構築していきます。健康に注意し、事故ケガトラブルを無くし、労災ゼロを継続する良い年にしたいと思っております。

新焼却施設設置計画に向けて

現在の焼却施設（汚泥リサイクル施設）は平成22年4月より稼働を開始し、本年4月で16年目を迎えようとしています。

この汚泥リサイクル施設は焼却設備と乾燥・炭化設備があります。施設全体で84ｔ/日の汚泥処理能力があり、乾燥・炭化設備においては排出した炭化物を肥料及び土壌改良剤として販売しています。焼却設備は汚泥を減容化することで最終処分（埋立処理）の負荷軽減に努めることを目的としております。乾燥・炭化設備は汚泥のリサイクルを目的として稼働しておりますが、設備等の経年劣化が進み、処理能力も減少の一途をたどっております。老朽化が原因での環境への影響も考慮しながら、定期点検更には定期改修工事等行っているところです。

株式会社南信サービスとして操業50年、公共及び民間企業のお客様、近隣住民の皆様に産業廃棄物・一般廃棄物の廃油又は汚泥処理会社としてその存在と信頼を積み重ねてまいりました。その信頼に応えるためにも受け入れを止めるわけにはいきません。現施設の全面改修工事を行う上では長期の改修期間が必要となります。それを踏まえ、予備的観点から新焼却設備設置が急務となっております。現汚泥リサイクル施設がメイン炉としつつも、予備炉として新焼却施設を設置することで、処理の効率化を図り、働き方改革による人手不足を補い、自然環境にやさしい焼却施設でならなければなりません。。

新焼却施設の概要についても述べたいと思います。処理能力は70ｔ/日を予定しています。汚泥は現汚泥保管施設に投入ホッパーを設けてスクリューコンベアで施設投入ホッパーへ移送することで臭気の拡散防止を行う予定です。焼却設備は乾燥炉及び固定炉を設置し、有機性汚泥・無機性汚泥の焼却処理を行います。排ガス処理設備は二次燃焼設備（未燃ガス対策）からの排ガス冷却塔及び集塵設備を設け、さらに脱臭炉による臭気対策、サイレンサー設置による騒音対策を施して大気汚染防止に努めます。

施設設置に向けて令和7年3～4月にかけて近隣住民様概要説明会を8自治会にて予定しております。そこで意見交換を行い、その後事業計画書の提出、事業計画説明会を経て設置許可申請となります。許可承認に至るまで長い年月を要すると思いますが、皆様のご協力を賜りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

業務部長　竹山　繁

地元親睦会

11月2日（土）に地元親睦会を開催しました。当日はあいにくの天気となってしまい、右下の写真でもわかると思いますが雨の中の開催でした。あまり人が集まらないのではないかと不安でしたが、大勢の方がいらっしゃってくださりありがとうございました。

今年は久しぶりに芸人さんをお願いし、「松尾アトム前派出所」さん（＋「ぐんにょり」さん）と「ネコニスズ」さんに来ていただきました。楽しんでいただけたのなら幸いです。

その後は恒例のビンゴ大会を行いました。方法を今年は少し変えさせていただきました。わかりやすくなったのではないかと思います。来年もよろしくお願いいたします。

また、アンケートにご意見ご要望をいただきありがとうございます。楽しかった、司会が良かったなどのお褒めのお言葉をいただき励みになります。ビンゴやその他に関するご要望も来年の参考にさせていただきます。

省エネ法における特定事業者に指定

省エネ法において年間のエネルギー使用量（原油換算値）が1,500kL以上の事業者は特定事業者に指定されるのですが、弊社は今まで廃油のリサイクルによる燃料の使用ということで該当してきませんでした。しかし今回の報告より省エネ法が改正されたために廃油が対象となり、新たに「特定事業者」として指定されました。併せて本社工場は事業場単位で1,500kL以上となるため、「第二種エネルギー管理指定工場等」として指定されました。

また、これにより弊社常務を「エネルギー管理統括者」に選任、及び水処理施設課の竹村を「エネルギー管理企画推進者」及び「エネルギー管理員」に選任し、毎年報告を行っていきます。

今まで温対法には該当しており、毎年報告だけはしてまいりましたが、温対法には削減目標等無いため、ただ数字の報告を行うのみでした。しかし省エネ法は定期報告とは別に中長期計画書の提出もあり、エネルギーの使用の合理化をしていかなければなりません。これからはこの合理化の進捗状況も毎年報告していくため、竹村を中心に合理化を進めていきたいと思います。

2024年教育等一覧

（社内教育は除く）

２月	テールゲートリフター特別教育23名受講、安全管理者選任時研修1名受講
４月	第一種衛生管理者1名受験
５月	保護具着用管理責任者教育3名受講
６月	有機溶剤作業主任者技能講習1名受講、ISO 22301（事業継続マネジメントシステム）入門セミナー1名受講、 カーボンゼロに向けたISO 14001活用セミナー1名受講、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習4名受講
７月	被災経験から学ぶ事業継続（入門編）1名受講、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習1名受講
９月	リスクアセスメント講習1名受講、高所作業車業務特別教育1名受講
10月	危険物取扱者試験丙種1名受験、化学物質管理者講習1名受講
11月	MS規格 気候変動に係る追補版 対応コース1名受講、フォークリフト運転技能講習2名受講、 車輌系建設機械運転技能講習1名受講、廃水処理技術セミナー1名受講
12月	車輌系建設機械運転技能講習2名受講

２０２４年は外部講習等として上記のものに参加しました。

新入社員紹介

質問

①働くにあたっての抱負を５・７・５の川柳に詠んでください。

②趣味などプライベートで力を入れているものを教えてください。

③最後にひとことお願いします。

久保　隼人（業務部車輌運行課所属…R6.03.21入社）

①「落ち着いて　よく確認し　慌てずに」
②メダカの飼育・ガーデニング・ボウリングが好きです。メダカは4年前にハマり、今では10種類に増えました。入れ物が増えると奥さんに睨まれますが。ガーデニングは観葉植物や鑑賞花まで様々育てています。ボウリングは週一で行くほど好きで、最近は行けてないですが、お誘いお待ちしてます！
③入社して10ヶ月経ち、少しづつではありますが自分なりに行動出来るようになったと思います。まだまだわからないことがたくさんあるのでご迷惑をおかけしますが、皆さんが安心して任せられるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

塚田　稜　（業務部汚泥リサイクル課所属…R6.08.21入社）

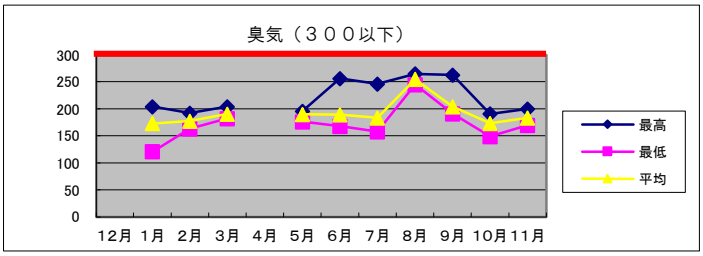
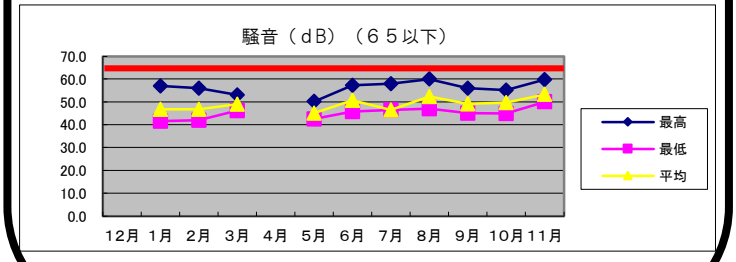
①「イヤなこと　ツライこと全部　燃やしちゃう」
②小中高とサッカーをやっていました。選手を引退してからは指導者もやっていました。観ることも好きなので、好きなチームの試合や代表戦は観るようにしています。
③諏訪市出身27歳の塚田稜といいます。こちらの土地に来て間もないですが、いろいろなところに行ってみたいと思っています。よろしくお願いします。

ゴミ拾い及び防火水槽清掃

左上：ゴミ拾い

左下：松川自治会
防火水槽清掃

右上：城北自治会
防火水槽清掃

臭気騒音測定結果

（工場内敷地調べ）